

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム寿幸苑

作成日: 平成28年 3月 25日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	地域密着のグループホームの災害対策を地域の方にも理解してもらい避難訓練に参加していただくよう指導されました。災害が発生した際、職員に避難経路の周知を図る。	地域の方に寿幸苑の存在を知ってもらい訓練に参加していただくようお願いをしていく。職員には毎月のミーティングの時、避難訓練の順序を毎回認識し身に付けるようにしていく。	6ヶ月
2	42	食事を楽しむ事の支援	職員と一緒に家庭的な雰囲気を作る指導をされる。職員は立って見守り声かけを行っていたが、座って利用者に接することで利用者のできる事の確認が出来るのでは。	利用者の食事時の見守り、一部介助、食事介助、服薬などを安全に全量摂取してもらうため利用者職員の食事を別々にしております。職員の意見も聞きながら指導された事を実践に移していきたい。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注)完成したら市町村及び評価期間に提出して下さい。